

現場説明書

- 1 工 事 名 半原水源系統導水管充填工事 (2019 の 1)
2 監 督 員 技術部 水道施設課

説明事項

1. 入札等に関する事項について

- (1) この工事の入札又は見積(以下「入札等」という。)は、工事請負契約書又は工事請負請書(以下「契約書等」という。)、入札公告又は指名競争入札執行通知書及びこの説明書に記載する条件により、横須賀市の上下水道局契約規程によりその例によることとされている契約規則、契約履行規則及び工事等検査規則(以下「契約規則等」という。)に従って行う。
- (2) 入札等後は、設計書、仕様書及び図面(この説明書及び質問回答書を含む。以下「設計図書」という。)、契約書等若しくは契約規則等の内容又は工事場所の状況について、不明等を理由として異議の申立てはできないので、入札等前に十分究明すること。

2. 契約の保証について

- | 契約の保証 | 要 | 不要 |
|---|---|----|
| 契約の保証を付す場合は、落札者は、契約書等の案を提出するとともに、次の各号のいずれかの書類を提示又は提出すること。ただし、契約保証金の額、保証金額又は保険金額は、請負代金額の 100 分の 10 以上とすること。 | | |
| (1) 契約保証金の納付を証する領収書 | | |
| (2) 契約保証金に代わる担保としての国債又は地方債等 | | |
| (3) 債務の不履行により生ずる損害金の支払を保証する銀行、横須賀市上下水道事業管理者が確実と認める金融機関又は公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和 27 年法律第 184 号)第 2 条第 4 項に規定する保証事業会社の保証書 | | |
| (4) 債務の履行を保証する公共工事履行保証証券による保証証券 | | |
| (5) 債務の不履行により生ずる損害をてん補する履行保証保険契約の証券 | | |

3. 前払金について

- | 前払金 | する | しない |
|----------------------------|----|-----|
| 前払金を受けようとする場合は、その旨を申し出ること。 | | |

4. 中間前払金について

- | 中間前払金 | する | しない |
|--|----|-----|
| 中間前払金を受けようとする場合は、申請手続が必要なので、要件を満たした旨を申し出ること。 | | |

5. 部分払について

- | 部分払 | する(——回以内) | しない |
|-----|-----------|-----|
|-----|-----------|-----|

6. ~~継続事業に係る工事の各会計年度別支払限度額及び前払金について~~

- ~~(1) 継続事業に係る工事の各会計年度における請負代金額の支払限度額及び前払金の上限割合は、次のとおりである。~~

会計年度	支払限度額 <small>(請負代金額に対する割合)</small>	前払金の上限
初年度(——年度)	——%	支払限度額・請負代金額の——%
第2年度(——年度)	——%	支払限度額・請負代金額の——%
第3年度(——年度)	——%	支払限度額・請負代金額の——%

- ~~(2) 各会計年度における請負代金額の支払限度額は、請負者決定後工事請負契約書を作成するまでに請負者に通知する。~~

7. 契約に関する事項について

(1) 設計図書関係

- ア 土木工事等の場合における工種別等の契約数量は、設計書の数量の内訳書に表示された数量による。
- イ 仮設、工法等工事目的物を完成するために必要な一切の手段については、設計図書に特別の定めがある場合を除き、請負者の責任において定めること。
- ウ 契約の締結にあたっては、契約書等に設計図書を袋とし、割印をすること。ただし、図面が大型等の場合にあつては、別冊とすること。

(2) 提出書類関係

- ア 請負代金内訳書 要提出(契約締結後7日以内)
提出不要

- イ 工 程 表 要提出(契約締結後7日以内)
提出不要

- ウ 着 手 届 着手後5日以内に提出すること。

- エ 現場代理人及び主任技術者等届 契約までに現場代理人及び主任技術者等の経歴書も同時に提出すること。

- オ 下請負関係書類 下請負を発注の都度、下記書類の写しを提出すること。
 - ・ 施工体制台帳
 - ・ 施工体系図
 - ・ 再下請負通知書（再下請負の発注がある場合）

- カ 直 営 工 事 届 下請負を発注しない又はその予定がない場合は、遅滞なく提出すること。

(3) 監督員通知関係

監督員を2人以上置くこととした場合において、権限を分担させるときは、各監督員の権限の内容を別に通知する。

(4) 支給材料、貸与品関係

- ア 支 給 材 料 ~~あり~~ なし
- イ 貸 与 品 ~~あり~~ なし

(5) 条件変更等の関係

工事の施行に当たり、設計図書と現場の状態とが一致しないこと等の事実を発見したときは、単に事実関係のみでなく、設計図書の訂正に必要な資料、図面等を添付した書面で通知すること。

(6) 設計変更等の関係

必要により工事内容を変更する場合は、原則としてその必要が生じた都度契約変更の手続を行うが、軽微なものは監督員の指示により工事内容の変更を行い、これに伴う契約変更の手続は、工期の末に行う。

(7) 部分引渡し関係

- 部分引渡し指定部分 ~~あり~~ なし

(8) 火災保険等の関係

- 火災保険その他の保険の付保条件 ~~あり~~ なし

8. 現場代理人の常駐義務について

請負代金額が500万円以上の工事について現場代理人は常駐とするが、[横須賀市ホームページ](#) > [入札の広場](#) > [工事](#) > [入札制度関連情報<工事>](#) において、重複配置の特例がある場合は兼務することができる。

9. コリnzの登録について

請負者は、受注時又は変更時及びしゅん工時において請負代金額が500万円以上の工事について、工事实績情報サービス(CORINS)入力システムに基づき、監督員に登録内容の確認を受けた後に、(一財)日本建設情報総合センターに登録申請しなければならない。

また、(一財)日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。

登録申請の期限は、次のとおりとする。

- (1) 受注時登録データの提出期限は、契約締結後10日以内とする。
- (2) しゅん工時登録データの提出期限は、しゅん工後10日以内とする。
- (3) 施工中に受注時登録データの内容に変更があった場合は、変更があった日から10日以内に変更データを提出しなければならない。
- (4) 変更時としゅん工までの間が10日間に満たない場合は、監督員の承諾を得て変更時の提出を省略できるものとする。

10. 建設業退職金共済制度への加入について

- (1) 請負者は、建設業退職金共済(以下「建退共」という。)に加入するとともに、その建設業退職金共済制度の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼り付けること。
- (2) 請負者は、当初請負代金額が500万円以上の場合、建退共の発注者用掛金収納書を貼った「建設業退職金共済証紙購入状況報告書」(第1号様式(建退共))、「建設業退職金共済関係提出書」(第2号様式(建退共))、「建設業退職金共済証紙貼付実績報告書」(第3号様式(建退共))を工事しゅん工時に監督員に提出すること。ただし、この制度に代わる退職金共済等に加入している場合又は対象労働者がいない場合については、内容を記載した「確認書」(第4号様式(建退共))を契約締結後1箇月以内に監督員に提出すること。
なお、当初請負代金額が500万円未満の場合においても本市が証紙購入状況を把握する必要があると認めるときは、関係資料を提出しなければならない。
- (3) 下請契約を締結する際は、当該下請負者に対してこの制度の趣旨を説明し、掛金相当額を下請代金中に算入するか、又は共済証紙の現物交付をすることにより、当該下請負者の建退共加入並びに証紙の購入及び貼付の促進に努めること。
- (4) 下請負者の規模が小さく、管理事務の処理面で万全でない場合、元請負者は建退共加入手続及び建退共関係事務の処理について、下請負者からの依頼には積極的に受託するよう努めること。
- (5) 請負者は、工事現場に建設業退職金共済制度適用事業主の工事現場であることを明示する標識を掲示すること。
- (6) 正当な理由がなく建退共に参加せず、又は証紙の購入若しくは貼付が不十分な請負者は工事成績評価において考慮される事となる。

11. 施工計画書の提出について

(1) 施工計画書の作成

請負者は、契約後速やかに監督員の指示に従って施工計画書を作成し提出すること。ただし、監督員が別に指示する場合を除いて、次のいずれかに該当する工事については、提出を要しない。

- ア 当初請負代金額が500万円未満の工事、又は当初工期が60日未満の工事
- イ 契約後、直ちに現場着手を要する等の緊急工事
- ウ 工事内容に基づき、監督員が提出を要しないと判断した工事

(2) 施工計画書の記載事項等

施工計画書等記載事項は、横須賀市ホームページ > 入札の広場 > 検査情報に記載（別表）のとおりとする。ただし、請負者は、施工計画書の提出を不要とした工事であっても、監督員が必要と指示する書面を速やかに提出すること。

(3) 計画工程表の作成

請負者は、計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督員と協議を行うこと。

(4) 実施工程との比較照査

請負者は、工事施工中において、問題が発生した場合又は計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。

12. ワンデーレスポンスの取り組みについて

- (1) 本市では、請負者からの質問、協議に対して、基本的に「その日のうち」に回答するよう、ワンデーレスポンスに取り組んでいる。

なお、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを請負者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。

- (2) 発注者が効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合、請負者は協力すること。

13. 中間及び抜打ち状況調査の実施について

中間状況調査又は抜打ち状況調査は、検査員が随時行う。この場合、請負者は調査に協力しなければならない。

14. 下請負者について

- (1) 下請負者を使用する場合には、市内業者を優先的に選定するように配慮すること。
- (2) 下請契約を締結する際は、当該下請負者に対して法定福利費の内訳が明示された国の標準見積書等の提出を指導するとともに、提出された場合は尊重し、適切な法定福利費を含んだ契約を締結すること。

15. 一括下請けの禁止について

請負者は、本工事の全部若しくはその主たる部分又は他の部分から独立してその機能を発揮する工作物の工事を一括して第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。

16. 技術的事項について（別紙）

半原水源系統導水管充填工事（2019の1）特記仕様書

本工事の仕様は、神奈川県土木工事共通仕様書（平成28年4月）及び横須賀市上下水道局水道工事共通仕様書（平成28年10月）に定められたもののほか、当特記仕様書によるものとする。なお、共通仕様書内の付編Ⅱ及び付編Ⅲについては、水道工事共通仕様書 付編書式（平成29年12月）を参照すること。また、施工管理の方法、品質及び出来形の規格値は、神奈川県土木工事施工管理基準（平成28年4月）によるものとし、特に定めのない事項については、監督員の指示に従い施工管理を行うものとする。

1 工事コストの表示について

- (1) 工事請負額 1,000 万円以上の工事を対象とする。
- (2) 工事請負額の表示は、工事現場に設置する「工事看板」に表示する。
- (3) 表示金額は、万円単位など分かりやすい単位とする。

2 公共建設発生土について

- (1) 運搬場所
 - ・ 運搬場所の名称：横須賀市上下水道局 有馬浄水場
 - ・ 場 所：海老名市中河内 1765 番地
- (2) 受入日時
 - ・ 搬入不可日：原則として、土曜日・日曜日・祝祭日・旧盆・年末年始及び雨天日とする。
 - ・ 搬入時間：原則 8:30～17:00
- (3) 請負人は、建設発生土を搬入する場合は、受け入れ先の詳細等について事前に監督員と協議すること。

3 建設副産物実態調査の作業手順（元請業者が行う）について

- (1) 一般財団法人日本建設情報総合センターのホームページアドレス <http://www.recycle.jacic.or.jp/> から建設副産物情報交換システムにログインする。
システムの操作方法については、「各種マニュアル」ページ内の「建設副産物情報交換システム」の操作マニュアル「排出事業者用」を参照する。
- (2) 当初契約時点でのデータを入力する。（「再生資源利用(促進)計画書—建設リサイクルガイドライン様式—」の作成）
- (3) CREDASの各種書類の印刷により、「再生資源利用(促進)計画書—建設リサイクルガイドライン様式—」を印刷し、施工計画書に添付する。
- (4) 工事完成時に実施書（最終データに修正）に書き換える。
- (5) 工事検索画面から当該工事を検索し、「登録証明書の印刷」により「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」を印刷し、監督員に提出する。
- (6) CREDASの各種書類の印刷により「再生資源利用(促進)実施書—建設リサイクルガイドライン様式—」を印刷し、監督員の確認を受ける。
- (7) 完成図書に「再生資源利用(促進)実施書—建設リサイクルガイドライン様式—」を添付する。

4 舗装版切断時に発生する濁水の処理について

- (1) 処理方法
舗装版切断作業時に発生した濁水については、産業廃棄物の汚泥として処理すること。

(2) 条件

請負者は、産業廃棄物の汚泥の処分業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。

また、請負者が、自ら運搬を行う場合を除き、産業廃棄物の汚泥の収集運搬業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。

(3) 提出書類等

請負者は、施工計画書に舗装版切断時に発生する濁水の収集・運搬・処分に関する計画書、請負者と処分業者とで締結した委託契約書の写し及び処分業者の許可証の写しを添付すること。

また、請負者が濁水の収集運搬を委託した場合は、請負者と収集運搬業者とで締結した委託契約書の写し及び収集運搬業者の許可証の写しを添付すること。

なお、請負者は、産業廃棄物管理票（紙マニフェスト）又は電子マニフェストにより、適正に処理されていることを確かめるとともに、監督員に提示しなければならない。

5 基準書等の適用について

本工事は、以下の基準書等を使用し、積算している。

- | | |
|-----------------------|-----------|
| 1) 土木工事標準積算基準書（土木工事編） | 令和元年7月1日版 |
| 2) 積算参考資料（土木工事編） | 令和元年7月1日版 |
| 3) 建設機械等損料表 | 令和元年度版 |
| 4) 水道事業実務必携 | 平成30年度版 |

6 しゅん工検査時に必要な書類について

管路工事しゅん工図書等提出物一覧表（当局水道工事共通仕様書 平成28年10月の別冊）及び、請負金額500万円以上のものは、横須賀市ホームページ>市政情報>入札・契約・検査>検査情報>土木工事関係書類一覧表（H30.4.1時点）と共に掲載した様式より「工事履行報告書」を作成すること。

6 法定外の労災保険について

本工事の現場管理費には、法定外の労災保険の経費を含んでいるので、その写しを提出すること。

7 工事について

(1) 試掘調査及び既設埋設物の近隣掘削について

舗装取りこわし工等を除き試掘調査及び既設埋設物の近隣掘削については、安全施工の観点から人力施工とすること。ただし、状況により機械施工を行う場合は監督員と事前協議すること。

(2) 弁きょうについて

工事で設置した、弁きょう2基については舗装復旧時に撤去し、逸見総合管理センター（横須賀市西逸見町2-10）まで運搬すること。置き場については監督員の指示による。

8 その他

上記の内容について疑義が生じた場合は、別途監督員と協議するものとする。

建設副産物実態調査に係る特記仕様書

- 1 元請業者は、建設資材利用量の大小や有無及び建設副産物発生量・搬出量の大小や有無にかかわらず、当該年度に終了した最終請負額が100万円以上の工事は、次項の建設副産物実態調査作業手順にもとづき調査データを提出するものとする。ただし、複数年度にまたがる債務工事等の工事額は、当該年度の年割り額を記入し、工事内容は当該年度分の資材利用量、建設副産物発生量・搬出量のみを記入する。なお、この手順により作成されたデータおよび帳票は、「資源有効利用促進法」で定められた「再生資源利用〔促進〕計画書（実施書）の作成」を兼ねるものとする。

本調査の対象品目は、表1の通りである。

表1 調査対象品目

対象	調査対象品目	備 考
搬入する 建設資材	コンクリート	
	コンクリート及び鉄から成る建設資材	
	木材	
	アスファルト混合物	
	土砂	
	砕石	
	塩化ビニル管・継手	
	石膏ボード	
	その他の建設資材	
搬出する 建設副産物	コンクリート塊	
	建設発生木材A（柱、ボードなどの木製資材が廃棄物となったもの）	建設発生木材等のうち、解体木くず、新築端材木くず等が該当する。
	アスファルト・コンクリート塊	
	その他がれき類	
	建設発生木材B（立木、除根材などが廃棄物となったもの）	建設発生木材等のうち、建設工事（工作物の新築、改築又は除去に係るものに限る。）に伴って副次的に得られる伐木材、伐根材が該当する。
	建設汚泥	
	混合状態の廃棄物（建設混合廃棄物）	現場へ搬出する状態で判断し、発生と搬出の間に分別された場合には、分別後の品目が発生したものとみなす。
	金属くず	
	廃塩化ビニル管・継手	
	廃プラスチック（廃塩化ビニル管・継手を除く）	
	廃石膏ボード	
	紙くず	
	アスベスト（飛散性）	
	その他の分別された廃棄物	
	第一種～第四種建設発生土及び浚渫土（建設汚泥を除く）	

2 建設副産物実態調査の作業手順は、次のとおりとし、元請業者が行うものとする。

- (1) 一般財団法人日本建設情報総合センターのホームページ<http://www.recycle.jacic.or.jp/>から建設副産物情報交換システムにログインする。
システムの操作方法については、「各種マニュアル」ページ内の「建設副産物情報交換システム」の操作マニュアル「排出事業者用」を参照する。
- (2) 当初契約時点でのデータを入力する。（「再生資源利用(促進)計画書—建設リサイクルガイドライン様式—」の作成）
- (3) 工事検索画面から当該工事を検索し、「登録証明書の印刷」により「建設副産物情報交換システム工事登録証明書(計画)」を印刷し、監督員に提出する。
- (4) 工事完成時に実施書（最終データに修正）に書き換える。
- (5) 各種書類の印刷により、「チェックリスト」を出力し、必須エラーが発生していないことを確認する。
- (6) 工事検索画面から当該工事を検索し、「登録証明書の印刷」により「建設副産物情報交換システム工事登録証明書(実施)」を印刷し、監督員に提出する。
- (7) 建設副産物情報交換システムに工事情報を登録した場合は、再生資源利用(促進)計画書、再生資源利用(促進)実施書および建設リサイクル法に基づく再資源化報告書は監督員に提出されたものとみなす。

3 データ入力上の留意点

(1) 建設発生土の入力値について

建設発生土については、埋戻しなどのように、現場内利用がある場合には、建設副産物発生・搬出（一種発生土～浚渫土）には、「地山 m^3 」で入力し、建設資材利用（土砂）には、「締め m^3 」（表2、土量の変化率Cを考慮）で入力する。

表2 土量の変化率C

レキ質土		砂質土及び砂		粘性土		岩塊 玉石
レキ	レキ質土	砂	砂質土 (普通土)	粘性土	高含水比 粘性土	
0.95	0.90	0.95	0.90	0.90	0.90	1.00

軟岩Ⅰ	軟岩Ⅱ	中硬岩	硬岩Ⅰ
1.15	1.20	1.25	1.40

(例)

掘削 100 m^3
 埋戻し 20 m^3 (締め m^3)・・・「土砂 建設資材 利用量(A)」欄に入力する。
 22 m^3 (地山 m^3)・・・「一種発生土～浚渫土 ②利用量」欄に入力する。
 20 m^3 / 変化率C (仮に0.9とする) = 22 m^3
 処分 78 m^3 (地山 m^3)・・・「一種発生土～浚渫土 ④現場外搬出量」欄に入力する。

$$100 \text{ m}^3 - 22 \text{ m}^3 = 78 \text{ m}^3$$

(2) 建設資材利用について

ア 建設リサイクル資材を利用する場合は、建設資材利用の欄に以下の方法により入力する。

- ・表3にまとめる調査対象品目の分類ごとに建設リサイクル資材をそれぞれ入力する。建設リサイクル資材の品目名については、神奈川県建設リサイクル資材認定資材一覧表（以下、認定一覧表という）を参照する。

表3 調査対象品目と建設リサイクル資材品目名

調査対象品目(建設資材の「分類」)	建設リサイクル資材の品目名
アスファルト混合物	再生加熱アスファルト混合物
砕石	再生骨材等
コンクリート	再生コンクリート二次製品(無筋) ※
	再生舗装用ブロック (平板、インターロッキングブロック、レンガブロック等)
コンクリート及び鉄から成る建設資材	再生コンクリート二次製品(有筋) ※
木材	再生木質ボード
塩化ビニル管・継手	排水・通気用再生硬質塩化ビニル管

※再生コンクリート二次製品に該当する建設リサイクル資材が無筋コンクリートの場合、調査対象品目のうち「コンクリート」に、再生コンクリート二次製品に該当する建設リサイクル資材が有筋コンクリートの場合、調査対象品目のうち「コンクリート及び鉄から成る建設資材」に入力する。

- ・「規格」は認定一覧表の「寸法・規格等」を入力する。
- ・「再生資材の供給元施設、工事等の名称」については認定一覧表の「製造工場」を入力し、「再生資材の供給元場所住所」については、認定一覧表の製造工場の住所を入力する。
- ・「再生資材利用量」は、利用量と同じ値を入力する。

イ 新材を利用する場合は、調査対象品目の中で箇所を変えて入力する。また、その際の「再生資材利用量」には0を入力する。

ウ RC-10（再生砂）を利用する場合は、「土砂」の「再生コンクリート砂」欄に入力する。

(3) 建設副産物発生・搬出（コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材A・B、建設汚泥、建設発生土（第一種～第四種建設発生土及び浚渫土））について

ア コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊を神奈川県コンクリート塊等処理指定工場に搬出する場合は、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設（合材プラント以外の再資源化施設）」と選択する。

イ 建設発生木材等のうち解体木くず、新築端材木くずを神奈川県建設発生木材等再資源化指定事業者の指定施設に搬出する場合は、「建設発生木材A（柱、ボードなどの木製資材が廃棄物になったもの）」欄に入力することとし、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設（合材プラント以外の再資源化施設）」と選択する。

ウ 建設発生木材等のうち伐木材、除根材を神奈川県建設発生木材等再資源化指定事業者の指定施設に搬出する場合は、「建設発生木材B（立木、除根材などが廃棄物となったもの）」欄に入力することとし、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設（合材プラント以外の再資源化施設）」と選択する。

エ 建設汚泥を一部であっても改良土等に処理している施設などに搬出する場合は、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設（合材プラント以外の再資源化施設）」と選択する。

オ 再利用が決まっている建設発生土を仮置き場に搬出する際は、「搬出先の種類のコード」を「5 工事予定地・仮置場・ストックヤード(再利用の目的がある場合)」と選択する。

施工条件明示事項

工事名 半原水源系統導水管充填工事(2019の1)

1. 当該工事の施工条件明示事項欄の、下記表□内黒塗り部分が作業に当って、特に制約を受けることになるので明示する。
又、明示されていない事項で請負者が、施工条件に該当すると思われる場合には、その都度監督員と協議すること。
2. 明示事項内容及び参考欄の内、参考と記載している箇所は見積り参考数値で、作業制約条件ではない。

明示項目	明示事項	明示事項内容及び参考																																						
■ 工程関係	<input type="checkbox"/> 他の工事の開始又は完了の時期による影響																																							
	<input type="checkbox"/> 施工時期、施工時間及び施工方法の制限 (準備工期の設定等)																																							
	<input checked="" type="checkbox"/> 関係機関等との協議の未成立	・契約後に発注者とJR相模線との協議が必要となっている。																																						
	<input type="checkbox"/> 関係機関等との協議条件による影響																																							
	<input type="checkbox"/> 地下埋設物、埋蔵文化財等の事前調査及び移設期間																																							
	<input checked="" type="checkbox"/> 設計上、見込んでいる休日日数等以外の作業不能日数	・JR相模線との協議のため、約1か月程度の協議機関(作業不能日)を想定している。																																						
□ 用地関係	<input type="checkbox"/> 工事用地等の未処理部分																																							
	<input type="checkbox"/> 工事用仮設道路・資機材置き場の民有地等の借地																																							
	<input type="checkbox"/> 発注者が借り上げた土地の使用																																							
	<input type="checkbox"/> 工事用地等の使用終了後における復旧内容																																							
■ (公害・排水等) 周辺環境関係	<input checked="" type="checkbox"/> 工事に伴う公害防止(騒音、振動、粉塵、排出ガス等)対策	1) 設計図書に示すとおり、排ガス対策型機械等を使用すること。 (神奈川県土木工事共通仕様書(平成28年4月)P.1-21 1-1-1-30「環境対策」を参照。)																																						
	<input type="checkbox"/> 水替え・流入防止施設																																							
	<input checked="" type="checkbox"/> 濁水、湧水等の処理対策	1) 舗装版切断作業時に発生した濁水については、産業廃棄物の汚泥として処理すること。																																						
	<input type="checkbox"/> 事業損失防止関係																																							
■ 安全対策関係	<input checked="" type="checkbox"/> 交通安全施設等の指定	1) 現場調査を実施し、安全施設計画図を監督員に提出すること。 2) 現場状況の変化により、安全施設計画図に変更が生じた場合、監督員と別途協議する。																																						
	<input type="checkbox"/> 近接工事での施工方法、作業時間等の制限																																							
	<input type="checkbox"/> 落石、土砂崩落等に対する防護施設																																							
	<input checked="" type="checkbox"/> 交通誘導警備員、警戒船等の保安設備、保安要員の配置	1) 交通誘導警備員 地元又は道路管理者等との調整により、配置体制に変更が生じた場合には、監督員と協議する。 ① 主な工種の配置体制 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工種</th> <th colspan="2">配置人員(人/日)</th> <th colspan="2">交替要員(人/日)</th> <th colspan="2">合計(人/日)</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>A</th> <th>B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掘削作業</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>昼間</td> </tr> <tr> <td>復旧作業</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>昼間</td> </tr> <tr> <td>管内充填</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>昼間</td> </tr> </tbody> </table> A:交通誘導警備員A B:交通誘導警備員B ② 交通誘導警備員の資格 交通誘導警備員全て警備業法による警備員とすること。	工種	配置人員(人/日)		交替要員(人/日)		合計(人/日)		備考	A	B	A	B	A	B	掘削作業	1	1	1	—	2	1	昼間	復旧作業	1	1	1	—	2	1	昼間	管内充填	1	3	1	—	2	3	昼間
	工種	配置人員(人/日)		交替要員(人/日)		合計(人/日)		備考																																
A		B	A	B	A	B																																		
掘削作業	1	1	1	—	2	1	昼間																																	
復旧作業	1	1	1	—	2	1	昼間																																	
管内充填	1	3	1	—	2	3	昼間																																	
<input type="checkbox"/> 有毒ガス及び酸素欠乏等の換気設備等対策																																								

明示項目	明 示 事 項	明示事項内容及び参考
■ 工道関係	<input type="checkbox"/> 工事用資機材等の搬入経路、使用期間等の制限	
	<input type="checkbox"/> 搬入路の使用後及び使用後の処置	
	<input type="checkbox"/> 仮設道路の設置	
	■ 一般道路の占用	
□ 仮設備関係	<input type="checkbox"/> 仮設物(仮土留、足場等)の他工事への転用若しくは兼用	
	<input type="checkbox"/> 仮設備の構造及び施工方法の指定	
	<input type="checkbox"/> 仮設備の設計条件の指定	
■ 建設副産物関係	■ 残土の受け入れ及び仮置き場所までの距離、時間等の処分条件	1) 公共建設発生土 ①横須賀市上下水道局有馬浄水場へ運搬する。 ②受入条件は監督員と協議する。
	■ 建設副産物の現場内での再利用及び減量化	1) 設計図書に基づき、再生資材を使用すること。 なお、使用に際し品質が適正なものであるか確認するものとする。
	■ 建設副産物及び建設廃棄物の処理	1) 設計図書のとおりとする。受入れ場所は県で指定を受けた指定工場とし、受入条件については受入先条件による。
□ 薬液関係	<input type="checkbox"/> 薬液注入工法の施工	
	<input type="checkbox"/> 周辺環境への調査	
□ 工事物支障等	<input type="checkbox"/> 占用物件の有無及び占用物件等による工事支障物の存在	
	<input type="checkbox"/> 地上、地下等の占用物件工事との重複施工	
■ その他	<input type="checkbox"/> 工事用資機材の保管及び仮置き	
	■ 工事現場発生品	1) 工事で使用した空き缶等は、工事終了後、逸見管理センター(横須賀市西逸見町2-10)へ運搬すること。
	<input type="checkbox"/> 支給材料及び貸与品	
	<input type="checkbox"/> 関係機関・自治体等との近接工事協議に係る条件等	
	<input type="checkbox"/> 架設工法の指定	
	<input type="checkbox"/> 工事用水、電力等の指定	
	<input type="checkbox"/> 新技術・新工法・特許工法の指定	
	<input type="checkbox"/> 部分使用	
	<input type="checkbox"/> 給水の必要	
	<input type="checkbox"/> 電子納品対象工事特記仕様書	
<input type="checkbox"/> その他		

積算諸条件調書に係る追加事項

1 市独自単価及び積算における補足資料について

本設計積算書内（市独自単価一覧表）に記載の資材単価は、ホームページ「各部局の工事積算情報」の「市独自単価一覧表（土木工事編）」に掲載しています。又当該頁に併せて積算における補足資料も掲載しています。

<http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/1623/koujitousekisann.html>

2 単価表コードについて

本設計積算書内の単価表コードは、神奈川県土木工事標準積算基準書の施工単価入力基準表のコードに適用しています。

なお、水道事業実務必携を適用する場合の単価表コードは（DKM……）、下水道用設計標準歩掛表を適用する場合の単価表コードは（DKG……、DKK……）となります。

3 市場単価及び標準単価の端数処理について

市場単価及び標準単価方式による単価表の加算・補正後の金額は円止めとする。

なお、単価補正が行われた場合の単価は、小数点以下第2位（小数点以下第3位四捨五入）まで計算し、数量×単価＝金額を算出している。

~~4 主砂検定費等について~~

~~主砂検定費（1～28項目一括実施）、主砂検定費（ヒ素＋銅）及び六価クロムの単価には、諸経費、技術料及び報告書作成の一切の費用を含むため、その他の間接費の対象とならない。~~

5 共通仮設費の対象外となる桁等購入費について

桁等購入費 ~~あり~~ なし

~~6 共通仮設費（積上分）の借地料は、発生主及び改良主の仮置きを行うことを想定して計上している。~~

7 施工パッケージ型積算のタイヤ損耗費及び補修費への対応について

ダンプトラックの東京単価は、タイヤ損耗費及び補修費を含んだ金額が設定されているため、積算単価も建設機械等損料表の損料金額にタイヤ損耗費及び補修費を加算した金額を計上している。

8 基準書等の適用について

本工事は以下の基準書等を使用し、積算している。

- | | |
|------------------------------|-----------------------|
| 1) 土木工事標準積算基準書（土木工事編） | 令和元年7月1日版 |
| 2) 積算参考資料（土木工事編） | 令和元年7月1日版 |
| 3) 設計業務等標準積算基準書 | 平成30年7月1日版 |
| 4) 積算参考資料（計画・調査編） | 平成30年7月1日版 |

- 5) 水道事業実務必携 平成 30 年度
- ~~6) 下水道用設計標準歩掛表 平成 30 年度~~
- 7) 建設機械等損料表 令和元年度版

10 その他

~~1) 本工事は、「土木工事標準積算基準書(土木工事編)第11章 施工箇所が点在する工事」にて積算している。~~

~~・○○町・・親設計書(工事1)~~

~~・○○町・・子設計書(工事2)~~

2) 仮設材賃料の補正について

供用月当り賃料区分が変わることにより、日数の増加に比例せず金額が減少する場合は、減少する時点の上限額として、減額補正をしている。

3) 数値基準については、土木工事標準積算基準書等を参照すること。

令和 01 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)

設 計 書 番 号	年度 01					
事 業 所 名	横須賀市上下水道局 (厚木地区)					
(工 事 ・ 業 務) 名	半原水源系統導水管充填工事 (2019の1)					
(工 事 ・ 業 務) 箇 所	海老名市河原口5丁目16番地先					
(河 川 ・ 路 線 ・ 区 域) 名						
単 価 採 用 地 区 名	厚木					
事 業 区 分						
工 期	100 日間					
設 計 金 額	(円)					
	円					
設 計 概 要	<p>本工事は、上記地内において、半原水源系統φ500CIPの管内充填工事を行うものである。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">導水管充填工事</td> <td>L=55m</td> </tr> <tr> <td>撤去管 φ500CIP</td> <td>L=2m</td> </tr> </table>		導水管充填工事	L=55m	撤去管 φ500CIP	L=2m
導水管充填工事	L=55m					
撤去管 φ500CIP	L=2m					
(起 工 ・ 変 更) 理 由						

令和 01 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)

<支出科目>

款	水道事業費用
項	特別損失
目	半原水源系統整理費
節	固定資産撤去費
細節	

<合併区分情報>

合併処理設定	しない	
	区 分 1	
	区 分 2	
	区 分 3	
	区 分 4	
	区 分 5	
	区 分 6	
	区 分 7	
	区 分 8	
	区 分 9	

<全体金額情報>

	当初官積算額 (a)	当初請負額(b1)	今回変更官積算額 (c)	今回変更請負額	増減 (d)-(b1) or (b2)	備 考
		前回変更請負額(b2)		(d)=(b1)/(a)×(c)		
本工事費						
工事価格						
消費税等相当額						

令和 01 年度 積算諸条件調書(当初)

経費等情報	主たる工種	道路維持工事
	施工地域・工事場所区分	市街地DID補正(1)
	現場環境改善費計上区分	計上しない
	緊急工事による補正	補正しない
	前払金支出割合	35%を超える場合
	契約保証の方法	補正なし
	間接工事費率補正(上記「施工地域・工事場所区分」、「契約保証」以外で補正がある場合)	
	共通仮設費率補正	0.00%
	現場管理費率補正	0.00%
	一般管理費率補正	0.00%
	間接労務費・工場管理費計上区分	
	土木工事標準積算基準書 適用年版	令和01年7月1日適用
	土木工事資材等単価表 適用年版	令和01年7月1日基準

積算数量等情報	名称	採用数量	単位	備考
	交通誘導警備員A	10	人	
	交通誘導警備員B	7	人	
	仮設材(軽量鋼矢板) 賃料日数	30	日	
	現場発生品運搬(クレーン装置付き2t級2t吊)	1	回	弁きょう
	現場発生品運搬(クレーン装置付き2t級2t吊)	1	回	撤去管

(その他情報欄)

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
本工事費							
道路維持							
			1	式			
構造物撤去工							
			1	式			
構造物取壊し工							
			1	式			第 0001 号 内訳書
道路土工							
			1	式			
掘削工							
			1	式			第 0002 号 内訳書
埋戻工							
			1	式			第 0003 号 内訳書
土砂等運搬							
			1	式			第 0004 号 内訳書
残土処理工							
			1	式			第 0005 号 内訳書
舗装工							
			1	式			
アスファルト舗装工							
			1	式			第 0006 号 内訳書
区画線工							
			1	式			
区画線工							
			1	式			第 0007 号 内訳書

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
付帯工				式			
			1				
付帯工				式			第 0008 号 内訳書
			1				
既設管内充填工				式			
			1				
弁きょう設置・撤去工				式			第 0009 号 内訳書
			1				
管内充填工				式			第 0010 号 内訳書
			1				
既設管撤去工				式			第 0011 号 内訳書
			1				
注入管等設置工				式			第 0012 号 内訳書
			1				
仮設工				式			
			1				
土留・仮締切工				式			第 0013 号 内訳書
			1				
交通管理工				式			第 0014 号 内訳書
			1				
直接工事費計				式			
			1				
共通仮設費計				式			
			1				
運搬費				式			第 0910 号 内訳書
			1				

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
共通仮設費（率分）							
			1	式			【千円止】
純工事費							
			1	式			
現場管理費							
			1	式			【千円止】
工事原価							
			1	式			
一般管理費等							
			1	式			
スクラップ評価額							
			1	式			第 0985 号 内訳書
工事価格							
			1	式			【万円止】
消費税及び地方消費税相当額							
			1	式			
本工事費計							
			1	式			

第0001号 内訳書
 構造物取壊し工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0010) 舗装版切断	1	式			第0001号下内
(AMA0020) 舗装版破碎	1	式			第0002号下内
(AMA0030) 構造物取壊し	1	式			第0003号下内
合 計					

第0002号 内訳書
 掘削工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0040) 掘削	1	式			第0004号下内
合 計					

第0003号 内訳書
 埋戻工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0070) 埋戻工	1	式			第0005号下内
合 計					

第0004号 内訳書
 土砂等運搬

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0060) 土砂等運搬	1	式			第0006号下内
合 計					

第0005号 内訳書
残土処理工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0080) 残土等処分	1	式			第0007号下内
合 計					

第0006号 内訳書
アスファルト舗装工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0090) 不陸整正	1	式			第0008号下内
(AMA0100) 路盤工	1	式			第0009号下内
(AMA0110) 表層工	1	式			第0010号下内
合 計					

第0007号 内訳書
区画線工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0130) 溶融式区画線	1	式			第0011号下内
合 計					

第0008号 内訳書
付帯工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0140) 土間コンクリート	1	式			第0012号下内
合 計					

第0009号 内訳書
 弁きょう設置・撤去工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0120) 弁きょう設置工	1	式			第0013号下内
(AMA0180) 弁きょう撤去工	1	式			第0014号下内
合 計					

第0010号 内訳書
 管内充填工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0160) 管内充填工	1	式			第0015号下内
合 計					

第0011号 内訳書
 既設管撤去工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0220) 既設管撤去	1	式			第0016号下内
合 計					

第0012号 内訳書
 注入管等設置工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0190) 注入管設置	1	式			第0017号下内
(AMA0200) エア抜き管設置	1	式			第0018号下内
合 計					

第0013号 内訳書
土留・仮締切工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0210) 土留工	1	式			第0019号下内
合 計					

第0014号 内訳書
交通管理工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0150) 交通誘導警備員	1	式			第0020号下内
合 計					

第0910号 内訳書
運搬費

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0050) 仮設材運搬費	1	式			第0021号下内
合 計					

第0985号 内訳書
スクラップ評価額

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0170) スクラップ費 ヘビ-H1	1	式			
合 計					

第0001号 下位内訳書
 AMA0010 舗装版切断

1 式 当り
 適用年版 T0107
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB430510) 舗装版切断					第0001号単価表
J01=コンクリート舗装版, J03=15cm以下, J05=全ての費用	14	m			コンクリート版
(CB430510) 舗装版切断					第0002号単価表
J01=アスファルト舗装版, J02=15cm以下, J05=全ての費用	29	m			アスファルト版
(SJ0100) 舗装版切断濁水処理工					第0003号単価表
	1	式			
合 計					
	1	式			円/式

第0002号 下位内訳書
 AMA0020 舗装版破碎

1 式 当り
 適用年版 T0107
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB440500) 舗装版破碎積込					第0004号単価表
	45	m2			
合 計					
	1	式			円/式

第0003号 下位内訳書
 AMA0030 構造物取壊し

1 式 当り
 適用年版 T0107
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB824010) 構造物とりこわし					第0005号単価表
J01=無筋構造物, J02=機械施 工, J03=無し, J04=無し, J05=必要	1	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0004号 下位内訳書
 AMA0040 掘削

1 式 当り
 適用年版 T0107
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB210100) 掘削					第0006号単価表
J01=土砂, J02=上記以外(小規模), J06=小 規模(標準)	30	m3			小規模
(CB210100) 掘削					第0007号単価表
J01=土砂, J02=現場制約あり	8	m3			試掘
合 計					
	1	式			円/式

第0005号 下位内訳書
AMA0070 埋戻工

1 式 当り
適用年版 T0107
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0010) 埋戻し RC-40	16	m3			第0008号単価表
(CB210410) 埋戻し J01=現場制約あり, J02=土砂, J03=有り	7	m3			第0010号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0006号 下位内訳書
AMA0060 土砂等運搬

1 式 当り
適用年版 T0107
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB227010) 殻運搬 J01=Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし, J02=機械積込, J03=有り, J05=6.0km以下, J16=全ての費用	1	m3			第0011号単価表 Co殻
(CB440510) 運搬(電線共同溝) J01=アスファルト塊, J02=有り, J04=6.0km以下	2	m3			第0012号単価表 As殻
(CB210110) 土砂等運搬 J01=小規模, J02=ハック材山積0.28m3(平積0.2m3), J03=土砂(岩塊・玉石混り土含む), J04=有り, J14=12.0km以下	13	m3			第0013号単価表 路盤材
(CB210110) 土砂等運搬 J01=小規模, J02=ハック材山積0.28m3(平積0.2m3), J03=土砂(岩塊・玉石混り土含む), J04=有り, J14=5.5km以下	16	m3			第0014号単価表 残土
合 計					
	1	式			円/式

第0007号 下位内訳書
AMA0080 残土等処分

1 式 当り
適用年版 T0107
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z132597070) 廃材処理料（北部地区） 無筋C o 殻	1	m3			
(Z132597060) 廃材処理料（北部地区） A S 殻	2	m3			
(Z132597100) 廃材処理料（北部地区） 路盤材（上層・下層）	13	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0008号 下位内訳書
AMA0090 不陸整正

1 式 当り
適用年版 T0107
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ9100) 路盤工(不陸整正) タンバ° 60~80kg 補足材RC-40 3m3/100m ²	13	m2			第0015号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0009号 下位内訳書
AMA0100 路盤工

1 式 当り
適用年版 T0107
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB410031) 下層路盤(歩道部)	46	m2			第0017号単価表
J01=200 mm, J02=1層施工, J03=再生クワッシュ ン RC=40, J04=全ての費用					
(CB410041) 上層路盤(歩道部)	24	m2			第0018号単価表
J01=150 mm, J02=1層施工, J03=再生粒度調 整砕石 RM=40, J04=全ての費用					
合 計					
	1	式			円/式

第0010号 下位内訳書
AMA0110 表層工

1 式 当り
適用年版 T0107
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB410260) 表層(車道・路肩部)	15	m2			第0019号単価表
J01=1.4m未満(仕上厚50mm以下), J02=50 mm, J03=mm, J04=mm, J05=再生密粒度アスファル ト混合物(13), J06=無し, J07=全ての費用					
(CB410260) 表層(車道・路肩部)	30	m2			第0020号単価表
J01=1.4m未満(仕上厚50mm以下), J02=50 mm, J03=mm, J04=mm, J05=再生密粒度アスファル ト混合物(13), J06=プライムコート PK-3, J07=全ての費用					
合 計					
	1	式			円/式

第0011号 下位内訳書
 AMA0130 溶融式区画線

1 式 当り
 適用年版 T0107
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB821210) 区画線設置					第0021号単価表
J01=無し, J02=溶融式手 動, J03=無し, J04=実線 15cm, J05=無し, J06=1.5mm, J07=無し, J08= 無し, J09=含有量15~18%, J11=白, J12=ア phalt舗装, J13=全ての費用	15	m			
(WB821210) 区画線設置					第0022号単価表
J01=無し, J02=溶融式手 動, J03=無し, J04=矢印・記号・文字 15cm換 算, J05=無し, J06=1.5mm, J07=無し, J08=無 し, J09=含有量15~18%, J11=白, J12=コン クリート舗装, J13=全ての費用	14	m			
合 計					
	1	式			円/式

第0012号 下位内訳書
 AMA0140 土間コンクリート

1 式 当り
 適用年版 T0107
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CD240010) コンクリート					第0023号単価表
J01=小型構造物, J02=バックホ(クレーン機能 付)打設, J03=高炉セメント B18-8 W/C指定 無し, J05=一般養生, J13=全ての費 用, J14=有り, J15=2000 円/m3, J16=0 円/m3	1	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0013号 下位内訳書
AMA0120 弁きょう設置工

1 式 当り
適用年版 T0107
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0020) 弁きょう設置					第0024号単価表
	2	基			
合 計					
	1	式			円/式

第0014号 下位内訳書
AMA0180 弁きょう撤去工

1 式 当り
適用年版 T0107
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0040) 弁きょう撤去					第0029号単価表
	2	基			
合 計					
	1	式			円/式

第0015号 下位内訳書
AMA0160 管内充填工

1 式 当り
適用年版 T0107
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0030) 管内充填					第0035号単価表
	10	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0016号 下位内訳書
 AMA0220 既設管撤去

1 式 当り
 適用年版 T0107
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM01450) 鋳鉄・ダクタイル管切断(既設管撤去)					第0036号単価表
J01=鋳鉄管 (FC) (エンジンカッター使用), J02=500mm	8	口			
(DKM02312) 撤去管吊上積込 (鋳鉄管：機械)					第0037号単価表
J01=500mm, J03=日, J04=標準(1.0)	2	m			
(CB010410) 現場発生品・支給品運搬					第0038号単価表
J01=クレーン装置付2t級2t吊, J02=14.0km以下, J03=0.3t超0.5t以下	1	回			
合 計					
	1	式			円/式

第0017号 下位内訳書
AMA0190 注入管設置

1 式 当り
適用年版 T0107

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM01325) 硬質塩ビ管布設 TS継手工					第0039号単価表
J01=呼び径50mm	4	口			
(DKM01320) 硬質塩ビ管布設 据付工					第0040号単価表
J01=呼び径50mm	11	m			
(DKM01400) 仕切弁・バタフライ弁設置(人力)					第0041号単価表
J01=設置, J02=50mm	1	基			
(DKM01400) 仕切弁・バタフライ弁設置(人力)					第0042号単価表
J01=撤去, J02=50mm	1	基			
(TJ0080) 水道用硬質塩化ビニル管 Φ50 直管					
	11	m			
(TJ0090) HIVP ソケット Φ50					
	1	個			
(TJ0100) HIVP エルボ Φ50					
	1	個			
(TJ0140) HIVP キャップ Φ50					
	1	個			
(TJ0150) VG ユニオンシモク Φ50 ガイトナット付					
	1	個			
(TJ0160) 青銅ゲート弁 JIS 10kg 埋設型					
	1	個			
(CB240210) 型枠					第0043号単価表
J01=一般型枠, J02=小型構造物	12	m2			注入・到達
(CD240010) コンクリート					第0044号単価表
J01=無筋・鉄筋構造物, J02=バック材(クレーン機能付)打設, J03=早強セメント 18-8 W/C指定無し, J05=養生無し, J13=全ての費用, J14=有り, J15=2000 円/m3, J16=0 円/m3	1	m3			注入・到達

第0017号 下位内訳書
 AMA0190 注入管設置

1 式 当り
 適用年版 T0107
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
合 計					
	1	式			円/式

第0018号 下位内訳書
 AMA0200 エア抜き管設置

1 式 当り
 適用年版 T0107

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM01325) 硬質塩ビ管布設 TS継手工					第0039号単価表
J01=呼び径50mm	4	口			
(DKM01320) 硬質塩ビ管布設 据付工					第0040号単価表
J01=呼び径50mm	8	m			
(DKM01400) 仕切弁・バタフライ弁設置(人力)					第0041号単価表
J01=設置, J02=50mm	2	基			
(DKM01400) 仕切弁・バタフライ弁設置(人力)					第0042号単価表
J01=撤去, J02=50mm	2	基			
(TJ0080) 水道用硬質塩化ビニル管 Φ50 直管					
	8	m			
(TJ0100) HIVP エルボ Φ50					
	2	個			
(TJ0140) HIVP キャップ Φ50					
	2	個			
(TJ0150) VG ユニオンシモク Φ50 ガイダット付					
	2	個			
(TJ0160) 青銅ゲート弁 JIS 10kg 埋設型					
	2	個			
合 計					
	1	式			円/式

第0019号 下位内訳書
AMA0210 土留工

1 式 当り
適用年版 T0107
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0050) 土留工 (軽量鋼矢板たて込み)	16	m			第0045号単価表
(SJ0060) 軽量鋼矢板賃料 (II型)	1	式			第0047号単価表
(SJ0090) 軽量金属支保工賃料 2段	1	式			第0048号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0020号 下位内訳書
AMA0150 交通誘導警備員

1 式 当り
適用年版 T0107
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB010211) 交通誘導警備員A		人日			第0051号単価表
(WB010212) 交通誘導警備員B		人日			第0052号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0021号 下位内訳書
AMA0050 仮設材運搬費

1 式 当り
適用年版 T0107
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB010030) 仮設材等の積み取りし費					第0053号単価表
J01=積み込み、取卸し(往復分)	1.4	t			現場・一般管理費対象
(D010020) 仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、					第0054号単価表
J01=10 km, J02=12m以内, J03=各種(実数入力), J04=0, J05=無, J06=円/t	2.8	t			往復 現場・一般管理費対象
合 計					
	1	式			円/式

第0001号 単価表 機労材構成比情報
CB430510 舗装版切断

1 m 当り
適用年版 T0107

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
コンクリートカッタ[バキューム式・湿式]			【損料】		M001161010
切削深20cm級	M001161010				
特殊作業員					R0101
	R0101				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
普通作業員					R0102
	R0102				
コンクリートカッタ (フレード)					Z006540003
径22インチ	Z006540003				
ガソリン					Z006704001
レギュラー	Z006704001				
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 舗装版種別	2	コンクリート舗装版			
J03 コンクリート舗装版厚	1	15cm以下			
J05 費用の内訳	1	全ての費用			

第0002号 単価表 機労材構成比情報
 CB430510 舗装版切断

1 m 当り
 適用年版 T0107

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
コンクリートカッタ[バキューム式・湿式]			【損料】		M001161010
切削深20cm級	M001161010				
特殊作業員					R0101
	R0101				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
普通作業員					R0102
	R0102				
コンクリートカッタ (フレード)					Z006540003
径22インチ	Z006540003				
ガソリン					Z006704001
レギュラー	Z006704001				
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 舗装版種別	1	アスファルト舗装版			
J02 アスファルト舗装版厚	1	15cm以下			
J05 費用の内訳	1	全ての費用			

第0003号 単価表
SJ0100 舗装版切断濁水処理工

1 式 当り
適用年版 T0107
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z132542700) 舗装版切断濁水運搬費 ダンプトラック 2 t 積級	2	回			
(Z132543720) 舗装版切断濁水処分費 (北部地区) アスファルト舗装版	0.033	m ³			
(Z132543820) 舗装版切断濁水処分費 (北部地区) コンクリート舗装版	0.091	m ³			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第0004号 単価表 機労材構成比情報
CB440500 舗装版破碎積込

1 m² 当り
適用年版 T0107

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
バックホ(クロー) [超小旋回型・クレーン機能付き] 山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 1.7t吊	L001010010		【賃料】		L001010010
普通作業員	R0102				R0102
土木一般世話役	R0125				R0125
運転手(特殊)	R0114				R0114
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m ²	当り		円/m ²	

第0005号 単価表
WB824010 構造物とりこわし

1 m3 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001611001) 無筋構造物 昼間 機械施工 制約無	1	m3			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	m3			円/m3
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 構造物区分	1		無筋構造物		
J02 工法区分	1		機械施工		
J03 時間的制約の有無	1		無し		
J04 夜間作業の有無	1		無し		
J05 低騒音・低振動対策	1		必要		

第0006号 単価表 機労材構成比情報
CB210100 掘削

1 m3 当り
適用年版 T0107

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
バックホ(クロー) [標準]			【損料】		M000202015
排ガス型(第2次) 山積0.28m3	M000202015				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り			円/m3
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 土質	1		土砂		
J02 施工方法	5		上記以外(小規模)		
J06 施工数量	7		小規模(標準)		

第0007号 単価表 機労材構成比情報
CB210100 掘削

1 m3 当り
適用年版 T0107

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
普通作業員					R0102
	R0102				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条 件 名 称 入 力 値 条 件 値					
J01 土質		1	土砂		
J02 施工方法		4	現場制約あり		

第0008号 単価表
SJ0010 埋戻し
RC-40

10 m3 当り
適用年版 T0107
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB210410) 埋戻し	10	m3			第0009号単価表
(Z002122003) 再生クラッシャー RC-40	12.6	m3			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m3			整数止め切捨て 円/m3

第0009号 単価表 機労材構成比情報
CB210410 埋戻し

1 m3 当り
適用年版 T0107

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
バックホ(クロー) [後方超小旋回型]			【損料】		M000202096
排ガス型(第2次) 山積0.28m3	M000202096				
ランマ			【損料】		M000806001
質量60~80kg	M000806001				
普通作業員					R0102
	R0102				
特殊作業員					R0101
	R0101				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
ガソリン					Z006704001
レギュラー	Z006704001				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 施工方法	5		上記以外(小規模)		
J02 土質	1		土砂		
J04 費用の内訳	1		全ての費用		

第0010号 単価表 機労材構成比情報
CB210410 埋戻し

1 m3 当り
適用年版 T0107

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
タンパ [®] 及びびらんマ			【賃料】		L001180001
質量 60～80kg	L001180001				
普通作業員					R0102
	R0102				
特殊作業員					R0101
	R0101				
ガソリン					Z006704001
レキ [®] ユ [®] ー	Z006704001				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 施工方法	6		現場制約あり		
J02 土質	1		土砂		
J03 締固めの有無	1		有り		

第0011号 単価表 機労材構成比情報
CB227010 穀運搬

1 m3 当り
適用年版 T0107

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[ボルト・ティール]			【損料】		M000301005
10t積級	MP03010050				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 穀発生作業	1		Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし		
J02 積込工法区分	1		機械積込		
J03 DID区間の有無	2		有り		
J05 運搬距離(km)(DID区間有)	9		6.0km以下		
J16 費用の内訳	1		全ての費用		

第0012号 単価表 機労材構成比情報
 CB440510 運搬(電線共同溝)

1 m3 当り
 適用年版 T0107

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[ボルト・ティール]			【損料】		M000301002
4t積級	MP03010020				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 積載区分	2		アスファルト塊		
J02 DID区間の有無	2		有り		
J04 運搬距離(km)(DID区間有)	4		6.0km以下		

第0013号 単価表 機労材構成比情報
CB210110 土砂等運搬

1 m3 当り
適用年版 T0107

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック【ボロト・ティセム】			【損料】		M000301002
4t積級	MP03010020				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 土砂等発生現場	2		小規模		
J02 積込機種・規格	5		バックホ山積0.28m3(平積0.2m3)		
J03 土質	1		土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
J04 DID区間の有無	2		有り		
J14 運搬距離(km)(DID区間有)	11		12.0km以下		

第0014号 単価表 機労材構成比情報
CB210110 土砂等運搬

1 m3 当り
適用年版 T0107

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック【ボロト・ティゼル】			【損料】		M000301002
4t積級	MP03010020				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 土砂等発生現場	2		小規模		
J02 積込機種・規格	5		バックホ山積0.28m3(平積0.2m3)		
J03 土質	1		土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
J04 DID区間の有無	2		有り		
J14 運搬距離(km)(DID区間有)	8		5.5km以下		

第0015号 単価表

SJ9100

路盤工(不陸整正) タンパ 60~80kg
補足材RC-40 3m3/100m²

100 m2 当り

適用年版 T0107

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員	2.857	人			2*100/70
(Z002122003) 再生クラッシャー RC-40	3.75	m3			100*3/100*(1+0.25)
(SJ9030) タンパ運転 (路盤工) 質量60~80kg 機-23	0.833	日			第0016号単価表 100/120
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m2			整数止め切捨て 円/m2

第0016号 単価表

SJ9030

タンパ運転 (路盤工)
質量60~80kg 機-23

1 日 当り

適用年版 T0107

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0101) 特殊作業員	1	人			
(Z006704001) ガソリン レギュラー	5	L			
(M000806001) ランマ 質量60~80kg	1.6	供用日	【損料】		
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	日			整数止め切捨て 円/日

第0017号 単価表 機労材構成比情報
CB410031 下層路盤(歩道部)

1 m2 当り
適用年版 T0107

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
小型バックホ(クロー) [標準] 山積0.11m3 (平積0.08m3)	L001011002		【賃料】		L001011002
振動ロー(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	L001070011		【賃料】		L001070011
普通作業員	R0102				R0102
運転手(特殊)	R0114				R0114
特殊作業員	R0101				R0101
再生クラッシャー RC-40	ZP21220030				Z002122003
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 全仕上り厚(実数入力)	200		200 mm		
J02 施工区分	1		1層施工		
J03 材料	6		再生クラッシャー RC-40		
J04 費用の内訳	1		全ての費用		

第0018号 単価表 機労材構成比情報
CB410041 上層路盤(歩道部)

1 m2 当り
適用年版 T0107

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
小型バックホ(クロー) [標準] 山積0.11m3(平積0.08m3)	L001011002		【賃料】		L001011002
振動ロー(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	L001070011		【賃料】		L001070011
普通作業員	R0102				R0102
運転手(特殊)	R0114				R0114
特殊作業員	R0101				R0101
再生粒度調整碎石 RM-40	ZP21250020				Z002125003
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値		条件値		
J01 全仕上り厚(実数入力)	150		150 mm		
J02 施工区分	1		1層施工		
J03 材料	3		再生粒度調整碎石 RM-40		
J04 費用の内訳	1		全ての費用		

第0019号 単価表 機労材構成比情報
CB410260 表層(車道・路肩部)

1 m2 当り
適用年版 T0107

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
振動ロー(舗装用)[ハットカット式] 運転質量0.5~0.6t	M000804001		【損料】		M000804001
振動コンパクタ[前進型] 機械質量40~60kg	M000807001		【損料】		M000807001
特殊作業員	R0101				R0101
普通作業員	R0102				R0102
土木一般世話役	R0125				R0125
再生アスファルト混合物 再生密粒度AS混合物(13)	ZP41000030				Z004101004
ガソリン レギュラー	Z006704001				Z006704001
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件値			
J01 平均幅員	1	1.4m未満(仕上厚50mm以下)			
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下	50	50 mm			
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下		mm			
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下		mm			
J05 材料	11	再生密粒度アスファルト混合物(13)			
J06 瀝青材料種類	5	無し			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

第0020号 単価表 機労材構成比情報
CB410260 表層(車道・路肩部)

1 m2 当り
適用年版 T0107

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
振動ロー(舗装用)[ハットカット式] 運転質量0.5~0.6t	M000804001		【損料】		M000804001
振動コンパクタ[前進型] 機械質量40~60kg	M000807001		【損料】		M000807001
特殊作業員	R0101				R0101
普通作業員	R0102				R0102
土木一般世話役	R0125				R0125
再生アスファルト混合物 再生密粒度AS混合物(13)	ZP41000030				Z004101004
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	Z004130002				Z004130002
ガソリン レギュラー	Z006704001				Z006704001
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 平均幅員	1	1.4m未満(仕上厚50mm以下)			
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下	50	50 mm			
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下		mm			
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下		mm			
J05 材料	11	再生密粒度アスファルト混合物(13)			
J06 瀝青材料種類	2	プライムコート PK-3			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

第0021号 単価表
WB821210 区画線設置

1,000 m 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001036001) 区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 実線15cm 制約無	1,000	m			[2]
(Z004350001) トラフィックペイント 溶融型 3種1号 ビーズ 15~18 白	570	kg			[1]
(Z004352001) ガラスビーズ 0.106~0.850mm	25	kg			[1]
(Z004354001) 接着用プライマー 区画線用	25	kg			[1]
(Z006702002) 軽油 1.2号		L			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.05$	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 夜間作業の有無	1		無し		
J02 施工方法区分	1		溶融式手動		
J03 豪雪補正の有無	1		無し		
J04 規格・仕様区分	1		実線 15cm		
J05 時間的制約の有無	1		無し		
J06 塗布厚	1		1.5mm		
J07 排水性舗装に施工する場合の補正	1		無し		
J08 未供用区間の場合の補正	1		無し		
J09 溶融式塗料規格	1		含有量15~18%		
J11 塗料区分	1		白		
J12 プライマー規格	1		アスファルト舗装		
J13 費用の内訳	1		全ての費用		

第0022号 単価表
WB821210 区画線設置

1,000 m 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001036073) 区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 矢印・記号・文字 制約無	1,200	m			[2]
(Z004350001) トラフィックペイント 溶融型 3種1号 ビーズ 15~18 白	684	kg			[1]
(Z004352001) ガラスビーズ 0.106~0.850mm	30	kg			[1]
(Z004354002) 接着用プライマー 区画線用 コンクリート舗装用	30	kg			[1]
(Z006702002) 軽油 1.2号		L			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.05$	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 夜間作業の有無	1		無し		
J02 施工方法区分	1		溶融式手動		
J03 豪雪補正の有無	1		無し		
J04 規格・仕様区分	13		矢印・記号・文字 15cm換算		
J05 時間的制約の有無	1		無し		
J06 塗布厚	1		1.5mm		
J07 排水性舗装に施工する場合の補正	1		無し		
J08 未供用区間の場合の補正	1		無し		
J09 溶融式塗料規格	1		含有量15~18%		
J11 塗料区分	1		白		
J12 プライマー規格	2		コンクリート舗装		
J13 費用の内訳	1		全ての費用		

第0023号 単価表 機労材構成比情報
CD240010 コンクリート

1 m3 当り
適用年版 T0107

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付き]			【賃料】		L001010004
山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊	L001010004				
普通作業員					R0102
	R0102				
特殊作業員					R0101
	R0101				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
生コンクリート(高炉)					Z120300200
18-8-25(20) W/C指定無し	Z002012005				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 構造物種別	2	小型構造物			
J02 打設工法	3	バックホウ(クレーン機能付)打設			
J03 コンクリート規格	6	高炉セメント B18-8 W/C指定無し			
J05 養生工の種類	2	一般養生			
J13 費用の内訳	1	全ての費用			
J14 生コンクリート割増の有無	2	有り			
J15 生コン小型車割増額(実数入力)	2,000	2000 円/m3			
J16 生コンその他割増額(実数入力)	0	0 円/m3			

第0024号 単価表
SJ0020 弁きょう設置

1 基 当り
適用年版 T0107
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM02250) 鉄蓋設置・撤去工	1	個			第0025号単価表 無収縮計上なし
(DKM02260) レジンコンクリート製ボックス設置・撤去工（円形）	1	個			第0026号単価表
(DKM02260) レジンコンクリート製ボックス設置・撤去工（円形）	1	個			第0027号単価表
(DKM02260) レジンコンクリート製ボックス設置・撤去工（円形）	1	個			第0028号単価表
(TJ0010) 弁きょう蓋 VS0-50G-10L 横須賀市DR表示	1	組			
(TJ0020) 弁きょう上部側壁 NHV0-50-200A	1	個			
(TJ0030) 弁きょう下部側壁 NHV0-50-300A	1	個			
(TJ0040) 弁きょう底板 NHV0-50-40S	1	個			
(TJ0050) ボルトセット M16×75×3	1	組			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	基			整数止め切捨て 円/基

第0025号 単価表
DKM02250 鉄蓋設置・撤去工

1 個 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 種類		1	円形		
J02 号数(内寸)		3	3号(寸法500mm)		
J03 施工区分		1	設置		

第0026号 単価表
DKM02260 レジコンクリート製ボックス設置・撤去工(円形)

1 個 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 号数(内寸)		3	3号(内寸500mm)		
J02 種類		2	上部壁		
J03 高さ		5	200mm		
J04 施工区分		1	設置		
J05 接合材の有無		2	無		

第0027号 単価表
DKM02260 レジンコンクリート製ボックス設置・撤去工（円形）

1 個 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計		個			
	1				
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 号数 (内寸)		3	3号(内寸500mm)		
J02 種類		4	下部壁		
J03 高さ		6	300mm		
J04 施工区分		1	設置		
J05 接合材の有無		2	無		

第0028号 単価表
DKM02260 レジンコンクリート製ボックス設置・撤去工（円形）

1 個 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計		個			
	1				
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 号数 (内寸)		3	3号(内寸500mm)		
J02 種類		5	底版		
J03 高さ		1	40mm		
J04 施工区分		1	設置		
J05 接合材の有無		2	無		

第0029号 単価表
 SJ0040 弁きょう撤去

1 基 当り
 適用年版 T0107
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM02250) 鉄蓋設置・撤去工	1	個			第0030号単価表
(DKM02260) レジソコクリート製ボックス設置・撤去工（円形）	1	個			第0031号単価表
(DKM02260) レジソコクリート製ボックス設置・撤去工（円形）	1	個			第0032号単価表
(DKM02260) レジソコクリート製ボックス設置・撤去工（円形）	1	個			第0033号単価表
(CB010410) 現場発生品・支給品運搬	0.5	回			第0034号単価表
(ZS3000004) 諸雑費（まるめ）	1	式			
合 計					
	1	基			整数止め切捨て 円／基

第0030号 単価表
DKM02250 鉄蓋設置・撤去工

1 個 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 種類		1	円形		
J02 号数(内寸)		3	3号(寸法500mm)		
J03 施工区分		2	撤去		

第0031号 単価表
DKM02260 レジコンクリート製ボックス設置・撤去工(円形)

1 個 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 号数(内寸)		3	3号(内寸500mm)		
J02 種類		2	上部壁		
J03 高さ		5	200mm		
J04 施工区分		2	撤去		

第0032号 単価表
DKM02260 レジンコンクリート製ホックス設置・撤去工（円形）

1 個 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計		個			
	1				円/個
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 号数 (内寸)		3	3号(内寸500mm)		
J02 種類		4	下部壁		
J03 高さ		6	300mm		
J04 施工区分		2	撤去		

第0033号 単価表
DKM02260 レジンコンクリート製ホックス設置・撤去工（円形）

1 個 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計		個			
	1				円/個
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 号数 (内寸)		3	3号(内寸500mm)		
J02 種類		5	底版		
J03 高さ		1	40mm		
J04 施工区分		2	撤去		

第0034号 単価表 機労材構成比情報
CB010410 現場発生品・支給品運搬

1 回 当り
適用年版 T0107

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
トラック[クレーン装置付]			【損料】		M000302009
ベ-ストラック2t級 吊能力2.0t	M000302009				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
普通作業員					R0102
	R0102				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 回	当り		円/回	
条件名称	入力値	条件値			
J01 トラック機種	1	クレーン装置付2t級2t吊			
J02 片道運搬距離(km)	8	46.0km以下			
J03 1回当り平均積載質量(t)	2	0.1t超0.2t以下			

第0035号 単価表
SJ0030 管内充填

10 m3 当り
適用年版 T0107
(上段：前回 下段：今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
(TJ0060) 流動コンクリート 1軸圧縮強度2.0N/mm ² フロー値300mm	10	m ³			
(TJ0070) 流動コンクリート (労務費)	10	m ³			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合計					
	1	m ³			整数止め切捨て 円/m ³

第0036号 単価表
DKM01450 鋳鉄・ダクタイル管切断(既設管撤去)

1 口 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(MKM0000390) -00001 エンジンカッター K-1200 φ500		供用日	【損料】		(15欄)
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ[1] * 0.05	1	式			
合 計					
	1	口			円/口
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 機械	2		鋳鉄管 (FC) (エンジンカッター使用)		
J02 呼径	11		500mm		

第0037号 単価表
DKM02312 撤去管吊上積込（铸铁管：機械）

10 m 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(L001120001) トラックレン[油圧伸縮ｼﾌﾞ型] 4.9t吊		日	【賃料】		
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼径	10		500mm		
J03 トラックレン賃料数量(実数入力)			日		
J04 トラックレン賃料補正	1		標準(1.0)		

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
トラック[クレーン装置付]			【損料】		M000302009
ベ-ストトラック2t級 吊能力2.0t	M000302009				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
普通作業員					R0102
	R0102				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 回	当り		円/回	
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 トラック機種	1		クレーン装置付2t級2t吊		
J02 片道運搬距離(km)	4		14.0km以下		
J03 1回当り平均積載質量(t)	4		0.3t超0.5t以下		

第0039号 単価表
DKM01325 硬質塩ビ管布設 TS継手工

2 口 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	口			円/口
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼び径	7		呼び径50mm		

第0040号 単価表
DKM01320 硬質塩ビ管布設 据付工

10 m 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼び径	7		呼び径50mm		

第0041号 単価表
DKM01400 仕切弁・バタフライ弁設置(人力)

1 基 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	基			円/基
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 作業区分	1	設置			
J02 呼び径	1	50mm			

第0042号 単価表
DKM01400 仕切弁・バタフライ弁設置(人力)

1 基 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	基			円/基
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 作業区分	2	撤去			
J02 呼び径	1	50mm			

第0043号 単価表 機労材構成比情報
CB240210 型枠

1 m2 当り
適用年版 T0107

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
型わく工					R0133
	R0133				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値		条件値		
J01 型枠の種類	1		一般型枠		
J02 構造物の種類	2		小型構造物		

第0044号 単価表 機労材構成比情報
CD240010 コンクリート

1 m3 当り
適用年版 T0107

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
バックホ(クロー) [標準・クレーン機能付き]			【賃料】		L001010004
山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊	L001010004				
特殊作業員					R0101
	R0101				
普通作業員					R0102
	R0102				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
生コンクリート(早強)					Z120291200
18-8-25(20) W/C指定無し	Z002012005				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値	条件値			
J01 構造物種別	1	無筋・鉄筋構造物			
J02 打設工法	3	バックホ(クレーン機能付)打設			
J03 コンクリート規格	11	早強セメント 18-8 W/C指定無し			
J05 養生工の種類	1	養生無し			
J13 費用の内訳	1	全ての費用			
J14 生コンクリート割増の有無	2	有り			
J15 生コン小型車割増額(実数入力)	2,000	2000 円/m3			
J16 生コンその他割増額(実数入力)	0	0 円/m3			

第0045号 単価表
 SJ0050 土留工（軽量鋼矢板たて込み）

100 m 当り
 適用年版 T0107
 （上段：前回 下段：今回）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB440480) 軽量鋼矢板設置・撤去	100	m			第0046号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第0046号 単価表 機労材構成比情報
 CB440480 軽量鋼矢板設置・撤去

1 m 当り
 適用年版 T0107

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
バックホウ(クロー) [超小旋回型・クレーン機能付き] 山積0.28m3(平積0.2m3) 1.7t吊	L001010010		【賃料】		L001010010
普通作業員	R0102				R0102
特殊作業員	R0101				R0101
土木一般世話役	R0125				R0125
運転手(特殊)	R0114				R0114
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m	当り			円/m

第0047号 単価表
 SJ0060 軽量鋼矢板賃料 (Ⅱ型)

1 式 当り
 適用年版 T0107
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0110) 軽量鋼矢板賃料 賃料日数 30日	1.42	t			
(TJ0120) 修理費及び損耗費 (軽量鋼矢板) 軽作業 補正あり	1.42	t/現			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第0048号 単価表
 SJ0090 軽量金属支保工賃料
 2段

1 式 当り
 適用年版 T0107
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0070) 軽量腹起し・切梁賃料 設置段数2段	2	日			第0049号単価表
(SJ0080) 軽量腹起し・切梁基本料 設置段数2段	1	式			第0050号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第0049号 単価表
 SJ0070 軽量腹起し・切梁賃料
 設置段数2段

1 日 当り
 適用年版 T0107
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(UMA010000) 軽量7 μ 製腹起し材1日@賃料1段@ 薄型 70~80mm L=2.0m	8	本			
(UMA011540) 軽量7 μ 製切梁材1日@賃料1段@ 水圧式 1500 \leq w \leq 2200	8	本			
(UMA013000) 水圧式手動ポンプ1日@賃料 タンク水量15L~19L	1	台			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	日			整数止め切捨て 円/日

第0050号 単価表
 SJ0080 軽量腹起し・切梁基本料
 設置段数2段

1 式 当り
 適用年版 T0107
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(UMA010500) 軽量7 μ 製腹起し材基本料1段@ 薄型 70~80mm L=2.0m	8	本			
(UMA012510) 軽量7 μ 製切梁材基本料1段@ 水圧式 1500 \leq w \leq 2200	8	本			
(UMA013100) 水圧式手動ポンプ基本料 タンク水量15L~19L	1	台			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第0051号 単価表
WB010211 交通誘導警備員A

1 人日 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0803) 交通誘導警備員A		人			
合 計		人日			円/人日
	1				

第0052号 単価表
WB010212 交通誘導警備員B

1 人日 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0804) 交通誘導警備員B		人			
合 計		人日			円/人日
	1				

第0053号 単価表
WB010030 仮設材等の積込み取卸し費

1 t 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z006800001) 積込み、取卸し費(仮設材等)		t			
	2				
合 計		t			円/t
	1				
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 作業区分	4		積込み、取卸し(往復分)		

第0054号 単価表
 D010020 仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)

1 t 当り
 適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z006810001) 基本運賃 製品長12m以内 10kmまで	1	t			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	t			円/t
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 片道運搬距離(実数入力)	10	10 km			
J02 製品長区分	1	12m以内			
J03 運搬割増率	4	各種(実数入力)			
J04 運搬割増率(実数入力)	0	0			
J05 その他の諸料金の有無	2	無			
J06 その他の諸料金(実数入力)		円/t			

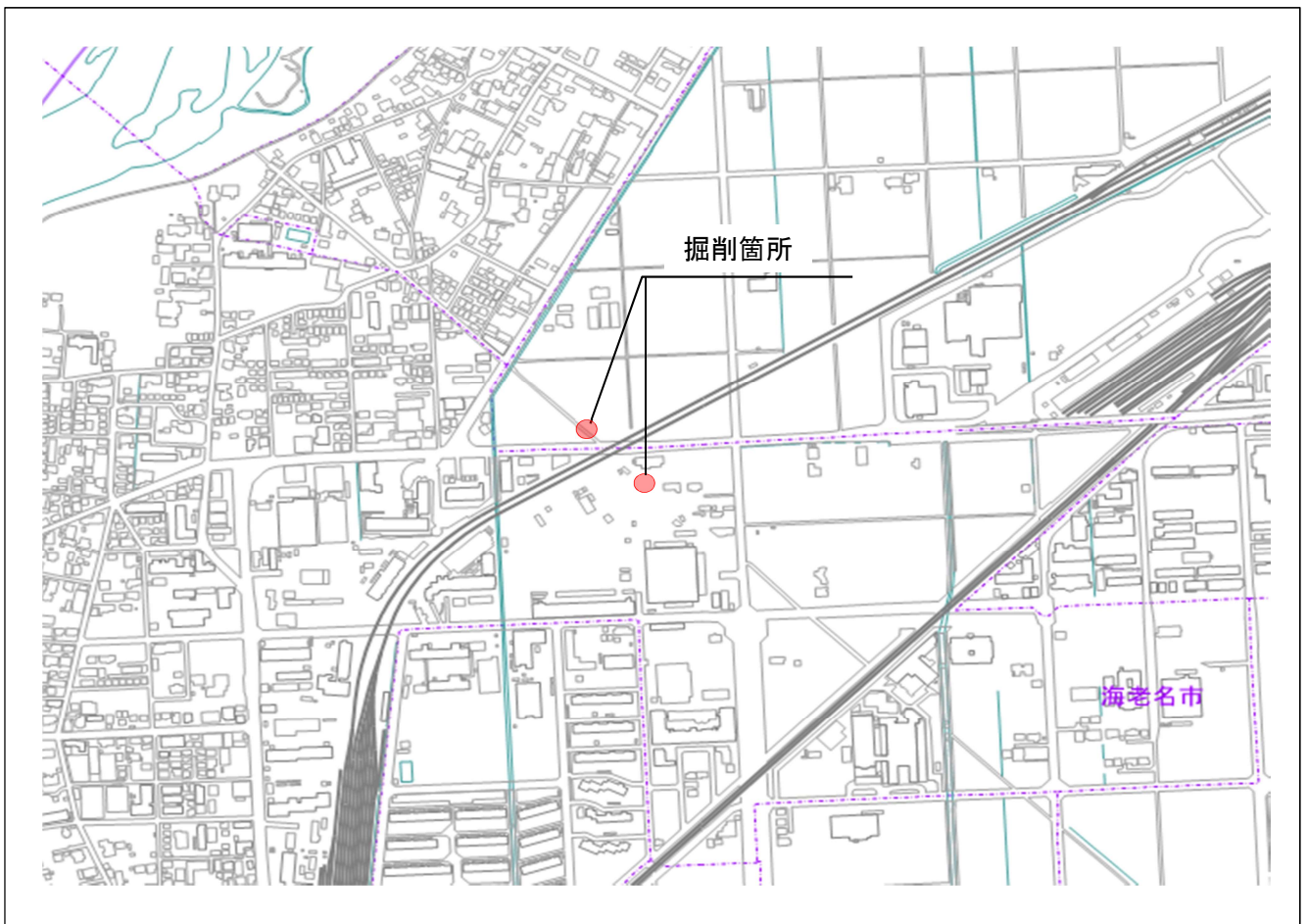
登 録 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
MKM0000390 -00001	エンジンカッター K-1200 φ500	供用日	T0107	765	機械器具 損料	全間接費対 象	
TJ0010	弁きょう蓋 VS0-50G-10L 横須賀市DR表示	組	T0107	70,800	資材単価	全間接費対 象	局独自
TJ0020	弁きょう上部側壁 NHV0-50-200A	個	T0107	26,800	資材単価	全間接費対 象	局独自
TJ0030	弁きょう下部側壁 NHV0-50-300A	個	T0107	18,400	資材単価	全間接費対 象	局独自
TJ0040	弁きょう底板 NHV0-50-40S	個	T0107	16,700	資材単価	全間接費対 象	局独自
TJ0050	ボルトセット M16×75×3	組	T0107	1,310	資材単価	全間接費対 象	局独自
TJ0060	流動コンクリート 1軸圧縮強度2.0N/mm ² フロー値300mm	m ³	T0107	10,980	資材単価	全間接費対 象	局独自
TJ0070	流動コンクリート (労務費)	m ³	T0107	1,800	労務費	全間接費対 象	局独自
TJ0080	水道用硬質塩化ビニル管 Φ50 直管	m	T0107	591	資材単価	全間接費対 象	局独自
TJ0090	HIVP ソケット Φ50	個	T0107	174	資材単価	全間接費対 象	局独自
TJ0100	HIVP エルボ Φ50	個	T0107	250	資材単価	全間接費対 象	局独自
TJ0110	軽量鋼矢板賃料 賃料日数 30日	t	T0107	3,600	仮設材単 価等	全間接費対 象	局独自
TJ0120	修理費及び損耗費 (軽量鋼矢板) 軽作業 補正あり	t / 現	T0107	9,000	仮設材単 価等	全間接費対 象	局独自
TJ0140	HIVP キャップ Φ50	個	T0107	142	資材単価	全間接費対 象	局独自
TJ0150	VG ユニオンシモク Φ50 ガイドナット付	個	T0107	10,680	資材単価	全間接費対 象	局独自
TJ0160	青銅ゲート弁 JIS 10kg 埋設型	個	T0107	10,900	資材単価	全間接費対 象	局独自
TJ0170	スクラップ 費 ヘビ- H1	式	T0107	5,550	スクラッ プ評価額		局独自

半原水源系統導水管充填工事（2019の1）

位置図

海老名市河原口5丁目16番地先



※ この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。